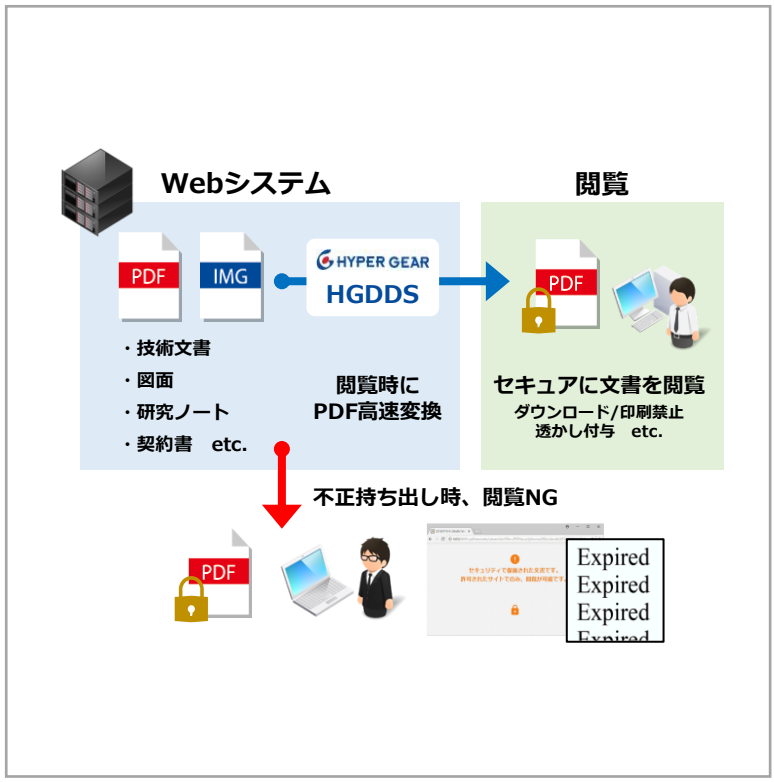
HGDDS

リアルタイムにセキュアなPDFへ変換可能なSDK



企業活動のグローバル化が進み、国内外の事業所や取引先間での情報共有の効率化が求められています。共通のWebシステムを利用し情報共有を行うことで効率化は可能ですが、契約書、図面、研究データなどといった機密情報を含む文書のセキュリティ対策が必須となります。セキュリティ対策を行うと、対象文書が広範囲になるにつれファイル管理の負担が増えたり、暗号化ファイルを閲覧するために専用のアプリをインストールしなければならない等の課題がありました。

「HGDDS」は、TIFF,JPEG,PDFのファイルをユーザが閲覧する時にリアルタイムでセキュアなPDFに変換できるSDKです。Web上のサーブレットなど、多くのアプリケーションに組み込む事ができます。

■サーブレットとして利用

Javaにより開発されたJavaBeansコンポーネントです。
組み込み開発を行い各種システムと連携させることで、画像やPDFファイルをセキュアなPDFへ変換するシステムを構築できます。

■PDF変換/セキュリティ設定

＜PDF変換＞
A4/200dpi/100ページのTIFFデータ(約3MB)を0.9～1.2秒、
10MBのPDFは約2秒という速度でセキュアなPDFに変換できます。
公開用のデータを事前に用意することなく、閲覧する時点で
セキュアなPDFへ高速に変換します。

＜セキュリティ設定＞
パスワード設定、印刷禁止、変更禁止、テキストコピー禁止、
有効期限設定などといったセキュリティ設定が可能です。
また、デジタルIDでファイルを暗号化し、各種Webブラウザ上で
セキュアに閲覧させることが出来るPDFも作成可能です。

■ヘッダ・フッタ・透かし設定

パラメータで指定したテキストをPDF変換時にヘッダ・フッタへ付与することが可能です。また、透かし文字も設定でき、”秘密“、”持ち出し禁止“などを表示することで、企業が秘密としての管理を指定する対象であることを従業員、取引先等に明示することができます。

■活用例

- ・図面管理システム　　図面、技術文書漏洩防止、営業秘密表示
- ・文書管理システム　　契約書閲覧時の個人情報漏洩防止、営業秘密表示
- ・帳票発行システム　　基幹システム出力帳票への透かし付与
- ・電子書籍サービス　　コンテンツの著作権保護

導入システムのユーザ認証やアクセス権限管理機能と連携させて、
社外ユーザが閲覧するときのみセキュアなPDFへ変換するといった活用も可能です。

製品機能

■機能

▼基本モジュール

- PDF標準セキュリティ設定機能

  印刷禁止、変更禁止、コピー禁止、アクセシビリティ禁止を設定できます。
  設定には権限パスワード指定が必要です。
  暗号化はRC4 40Bit/128BitまたはAES 128Bit/256Bitを選択できます。

- ダウンロード禁止機能

  指定のファイルパス以外から閲覧した場合、PDFのページがカバー画像で覆われ、
  閲覧を防止することができます。閲覧許可するファイルパスは最大3つまで
  設定できます。※日本語を含むファイルパスは対応していません。

- 有効期限機能

  PDFファイルに閲覧できる有効期限を設定することができます。有効期限が到来した
  場合はPDFのページがカバー画像で覆われ、閲覧を防止することが出来ます。
  閲覧開始年月日のみ、閲覧終了年月日のみ、閲覧開始/終了年月日の両方のいずれかを
  指定できます。

- ヘッダ・フッタ設定機能

  ヘッダ・フッタに以下の属性値を設定することができます。
  表示文字列、文字列配置位置、文字列配置オフセット、文字サイズ、文字色、
  フォント種類

- カスタムプロパティ設定機能

  PDFファイルのカスタムプロパティ値を設定します。
  カスタムプロパティ数は最大10個まで、設定できる文字は最大255文字まで。

- WEB最適化設定機能

  WebサーバにあるPDFファイルを閲覧するとき、PDF全体でなくページ単位に
  ダウンロード（バイトサービング）できるようPDFを最適化します。
  容量の大きいファイルでもダウンロードが完了したページから閲覧可能になります。

■サンプルソースコード提供

APIがシンプルで、サンプルのソースコードを同梱しているので、システムに容易に
組み込むことが可能です。

▼オプション製品

＜透かしオプション＞

- 透かし機能

  一行テキストを１ページにつき3つ、透かし文字として変換後PDFに設定します。
  設定できる属性は以下の通りです。
  透かしテキスト、透かし位置、文字傾き角度、文字サイズ、文字フォント、文字の色、
  タイリング指定、タイリング間隔、透かし挿入ページ範囲、印刷時のみ表示

- 透過イメージ付与機能

  画像ファイルを指定して透過イメージを変換後PDFに付与します。
  設定できる属性は以下の通りです。
  画像ファイル位置指定、回転角度、前景色、背景透過、ページ範囲、前景色と背景色を
  反転、印刷時のみ表示

＜PDF構成オプション(ページ抽出/結合)＞

PDFファイルから指定範囲ページを抽出し、ファイル出力します。
複数のPDFファイルを１つのファイルに結合します。
※しおり、注釈、JavaScriptなどといったPDFの「機能」は抽出・出力できません。

＜I/F拡張オプション＞

オプション追加により、下記のインターフェースがご利用可能になります。
DLLインターフェース / .NETインターフェース

＜PsafeVIEWオプション＞

デジタルIDでファイルを暗号化し、Webブラウザ上でセキュアに文書を閲覧できます。
閲覧のためにクライアント端末へ専用アプリ等のインストールは不要です。

※本オプション利用時は暗号化方式が異なるため、設定項目等が一部異なります。

動作環境・価格

■動作サーバ環境

・OS　WindowsServer2016,2019,2022 / LinuxOS
　※各日本語、英語版
・ハードウェア　使用するOSが推奨するスペック以上
　※利用ユーザのアクセス数に応じてハードウェアのスペックを選定ください。
　処理ファイル容量、同時処理数に応じた容量のメモリが必要です。

■対応PDFビューア

<PDF標準セキュリティ機能、ダウンロード禁止、有効期限機能機能>
　Adobe Acrobat / Acrobat Reader（Windows環境のみ）
<デジタルIDによる暗号化（PsafeVIEWオプション）>
　HTML5/JavaScript（ES2015）準拠のWebブラウザ

■対応フォーマット

- TIFF　モノクロ：無圧縮/G3/G4/LZW
  カラー(RGB)・グレースケール：無圧縮/LZW/PackBits/JPEG
- JPEG　グレースケール, カラー（RGB）
- PDF　バージョン1.7まで
  （PDFポートフォリオ、PDFパッケージ等の複数のファイルのバインダとして
  機能するPDF形式、セキュリティが付与されたPDFは対象外）

■価格表

メニュー	ライセンス	年間保守
HGDDS 基本モジュール	¥1,500,000	¥225,000
透かしオプション	¥600,000	¥90,000
PDF構成オプション	¥300,000	¥45,000
I/F拡張オプション	¥600,000	¥90,000
PsafeVIEWオプション	¥600,000	¥90,000

※年間保守サポート初年度より有償です。
※自社SaaSサービスへ組み込み販売などを行う場合は個別見積となります。
※組み込み開発は弊社で実施しておりません。お客様で実施をお願いいたします。
※全て税別金額です。

・Adobe、Acrobat、Adobe PDF ロゴ、およびReaderは、米国ならびに他の国におけるAdobeの登録商標または商標です。
・Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・その他の記載の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、登録商標です。

開発・販売元
株式会社　ハイパーギア
〒162-0846
東京都新宿区市谷左内町21番地市谷山上ビル3F
TEL03-5225-7531
FAX03-5225-6512

記載事項は予告なく変更になる場合があります。ご発注の際はご確認ください。

お問い合わせは当社へ